

祝 祭 日 は 玉 日 0 丸」を揚 げ ま

15 あ 赤 あ美 < 日 日 丸 本の旗は Z

第25号

令和元年

9月15日発行

奈加美神社

泉佐野市中庄 834

電 話 462-7080

地

日 本の 唱 歌 ょ *i*)

平 成 か 和

石る四

日

 \mathcal{O}

天皇

が

翌 五

月一

日に皇太子殿下

が

皇

 \mathcal{O}

代 御

申

御の

かげかなら、れば

わは

日本

素

たり、

たこと、

十け



位に践っ 多くの自然災害があ 玉 L \mathcal{O} 和 幕開 \mathcal{O} 皇陛下に げます。 より深く 象徴とし をお務り 東日 ますと、 けとなりました。 であ 即位あそばされ、 て三十 お 8 謝 平成 りまし あ カン 申し上 そばされ せ \mathcal{O} 5 りました。 年 たが 御 \mathcal{O} れ 謹んで 一げます。 永きに 、は火山 代 ま には戦争 まし 地震 7 令が和天

その

よう など

い始

災

淡路路

を始大ない

噴

火





宮中三殿(右から神殿、 賢所、 皇霊殿)

このような天皇を頂く日本の国柄 れ 晴らしく誇らしくもあります。 ら」と常に御心をお寄せ下さい 被災地訪問を通じて国民を「おおみた 民安かれと常に平和への祈りを捧 あ 0 宮中祭祀を通 玉

· 月二十 が 五. が て令和 行わ 日に れます。 いる大 日に カン けて へ の 大学は別など 切 替りには が あ ŋ, 古 よう により 来る 几 日

ます。 度限 8 天皇 神 'n 々に新穀をお供えする新嘗 \mathcal{O} 下 大嘗祭は即位 特別 · は 毎 年 な新嘗祭です。 一後に 行う 天照大御 祭を行 代 神 を

宜 玉 京都 宮 古代 当社におきまし 道 の安寧と五 り、 府 0 工法 悠紀斎田 で作ら \mathcal{O} 一穀豊穣を祈 まま簡素に建てら ても れる新穀を始め、 (栃木県) 物が 奉献 一月十 念され、 され、 主基・ 五日 ます 斎田 午 国全家国 玉

す。 関係 参道 真の 子崇備 \mathcal{O} \mathcal{O} 度 敬 同 9 事 \mathcal{O} 心た 者の 業 大 奉 より に 宮 - 賛金 皆際稲 ľ 厚く 様 荷 を賜りまし より目標 ま 神 御 L 社 7 礼を申し 社 は 殿 額 改 た。 築 四三 神回 六 げ 玉 社る 名 ま 垣

災害や事故を踏まえ、年の大阪北部地震や台 有りました。しかしながら台風二十一号たところ、三社の工務店より申し込みが 入産札業 路にあたることなどから、 は \mathcal{O} 拝所・手水舎も整えることとなりました。 筋コンクリート塀に改築することとし、 に考え、全て解体撤去のうえ、土塀風 7 災害の影響により、 当初 改 修程 果となりま |額は各 精大 でし 、廃棄物の撤去費や建設費が高騰し、 月に施工業者入札の受付を行いまし \mathcal{O} 度にとどめる予定 事 て エ 業計 遅 社 そのようなことから業者選 とも当初予算を大きく上 ましたが状況は変わりま 事費の圧縮 ておりましたが 画 や台風 で は 土塀の瓦や土など、 日新小 更に業者枠を広 道路 を図 安全面を第 で 学校 沿 子校の通学号による たが 11 \mathcal{O} の鉄 土 內 げ 口 塀

> らも拠出することとなっております。 |塀の改築工事を追加したため、 額となっており、 は の完成を予定し 契約を結 つきまし 不足分は神社 しては、 7 月 りま 頃 大幅 V) かな \mathcal{O}

増 土

す。 をお 前からご参 営した仮殿に 大仮 神様を奈加 なお、 殿遷座祭を執り行 掛 工事 た成 します お遷 着 ま 美神社拝殿 下 工に先立ち \mathcal{O} しさせて頂 が、 V. ば ほらくの ょ う 奈加 \mathcal{O} 大 八宮稲荷: 中、 八月十一日 美 間 て 右側 神社 迷 に 拝 りま 設 のに

重 な お 知 世

十九年 発し 存することが困難な状況 することとなりま 修復 頂くこととなりました。 れ 道 7 てります自然災害に 口 事 . (T) 路 の拝殿造営事業と昭和六十ととなりました。土塀には路沿いの土塀を解体撤去し 、ます。 スの銘. 業 営 で掲 のご奉賛者 事 解体に 板 当時 際 引き続き のご芳名 L のご ょ ま あ てそ る事 奉賛 ります て、 $\bar{\mathcal{O}}$ が十は まま保 て改 を踏 年 埋 昭 近 \mathcal{O} bの和 込神四 築 ま 多

7

ス

ま 殿

> 重ねてお知られを伐採撤去する まえ 7 神 のクス 社昨 設 でする土地の道路 することに 1 キやクー 塀 向 カュ になって 基い 口 礎 \mathcal{O} ガネ の敷 お 障 批 \mathcal{O} りま モチノキ 害となる クス 害 す。

頂 関係者各位におかれましてねてお知らせいたします。 き、ご容赦下さい 申し上 げます。 ますよう宜し ては何卒ご くご お理

奈加美神社拝殿内大宮稲荷神社御! 仮 殿



奈加美神社末社 大宮稲荷神社

• 玉垣参道整備事業奉賛者御芳名 ご浄財のご奉賛を賜り厚く御礼申し上げます

南松松松花ノ白㈱勝勝 茂谷浪浪田ボ石天美信 慎正節孝ル寅国喜廣 太 子之工雄 子 谷慎太郎 お恵子 敏弘 | 業株 郎

上 瓦 屋 藏 大 光男 真 工 (株) 務 店

賃貸住·

中

庄

号掲 様にご奉賛を賜 四三六名のお 1の皆 1) て四

五折口 音 順

田原武石原賢 他 夫雄始 地

区

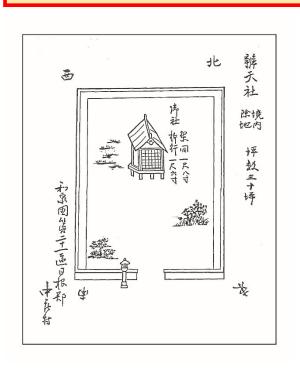
湊

大宮稲荷神社奉納品の受付

P

大宮稲荷神社改築に際しまして装飾品・神祭具のご奉納の受付をさせて頂きます。

賽銭箱・鳥居の神額・神前幕・門帳・提灯・鈴・鈴緒・釣燈籠など 詳しくは神社までお問合せ下さい。宜しくお願い申し上げます。



村の集落の一角に「弁財天」
一時代初期の新川家所蔵の
一時代初期の新川家所蔵の
一時中庄村の田出村の鎮守
となります。 り村戸創 島ひの シマと、安芸の宮島の厳島神神社とも言えます。イチキシ L め)と習合したなごりで、 水 近くには「弁天池」と呼ば、集落の一角に「弁財天」と て福 神・弁財天が市杵島姫命 おなじ中の中 のつとなうです。 は「弁天池」と呼ばれた農業用一角に「弁財天」と記されてお一角に「弁財天」と記されておいの新川家所蔵の絵図には田里は詳らかではありませんが、、46日出札の鎌守社と伝えら みの唯 ったそうです。 弁天様。 弁天 いれ 5 マーは 社 は きイのしと神 が 1 市 お出江れ 本ツ 杵ま K

庄 弁 天 社

中

七

中

 \mathcal{O} 女

神、

能

様

す上いくうま下ご話ずがきせ対る

す上いくうま下ご話ずがきせ対る 。げ申お宜すさ予にお、まて応べ まし願しよい約て電必す頂さく

腹

ŧ

お

授

け簡

7

おお

り使

まい

頂

H

お

でもり下

さ

産

易

子宝

ま

れ

た 的 神い 0 にそ ま て 田 \mathcal{O} 事時お前 娠 7 を 五わ お 1) すが \Diamond 着 れ \mathcal{O} 産 石 ケ 月 を応功 はは て 母応 のいれ 神 ます。 で ま戌 カュ な すの日 岩 6 中 皇 事の天 0 は H を 朝 V) 田神 記神皇 功 鮮 功 安のお産の 皇 ょ が 日祓祈起后 付 ŧ にい願源は X 0 が あおを はに さ て出 約お 安 産れ帰お征

近

写

 \mathcal{O}

都

合お

方あ

もり

増

え

7

け般なのて還

け

て真お館

り

た頂

ま

7

ŧ

な

で

 \mathcal{O}

謝

t

健

か

 \mathcal{O}

いの

でする

成れ五解

ま歳

兒、

 \mathcal{O}

式

歳にい

曲り

ま

よう

一七

五す

ま

り神

月

は様

 \mathcal{O}

加

す

五を

日願

まま

月

日を

選

で

ŋ

頂

き

また

すな

奈加美神社に伝わる大絵馬

奈加美神社に伝わる大絵馬 円山応挙の門弟により描かれたもので、神功皇后と 応神天皇を抱く武内宿禰。

ご祈祷のご案内

お宮参り ・ 安産祈願 ・ 七五三 厄除け ・ 車のお祓い ・ 地鎮祭 住宅入居のお祓い、各種お祓い 神道家葬祭 ・ 霊祭、 神棚の 相談等も受付致しております お電話にてお問合わせ下さい

> 公式ホームページ開設 http://www.nakami.org

令和元年 安産戌の日表

6月	6日(木) 18日(火) 30日(日)
7月	12日(金)24日(水)
8月	5日(月)17日(土)29日(木)
9月	10日(火)22日(日)
10月	4日(金) 16日(水) 28日(月)
11月	9日(土)21日(木)
12月	3日(火) 15日(日) 27日(金)